

報道関係者各位  
プレスリリース

2023年6月21日  
パシフィコ・エナジー株式会社

題名： パシフィコ・エナジー国内初の電力市場向け系統用蓄電池(2件)の商業運転を開始

<本文>

パシフィコ・エナジー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松尾 大樹、以下「当社」)は、福岡県糸島市、並びに北海道札幌市において当社が開発した系統用蓄電所2件が2023年6月に商業運転を開始しましたことをお知らせいたします。

本蓄電所は、電力市場取引を目的とした系統用蓄電池事業\*としては、国内初の運転開始となります。今後は電力市場にアクセスし供給力や調整力を電力市場に供出することで地域の系統の安定化に寄与致します。本蓄電所は、資源エネルギー庁が公募した「令和3年補正度再生可能エネルギー導入加速化に向けた系統用蓄電池導入支援事業費補助金」において採択された事業です。

当社でこれまで開発・竣工を迎えた太陽光発電所は累計1,172MW(直流ベース)であり、これは国内で最大規模となります。再生可能エネルギー開発のトップランナーである当社は、2021年に蓄電池事業の開発に着手し、約2年で2件の系統用蓄電所の商業運転を実現することが出来ました。

日本における再生可能エネルギーの主力電源化にとって、天候による再生可能エネルギーの発電量の変動の影響を最小限にすることを補う役割として、日本の電力システムへの系統用蓄電池設備の導入加速は欠かせません。

当社はネットワークを活かしながら培った系統用蓄電池設備の導入が先行している海外事例の知見・ノウハウ、並びに、再生可能エネルギーに関する豊富な実績・経験を活かして、再生可能エネルギー電源と蓄電所の相互補完による日本の再生可能エネルギーのグリッド・パリティ実現、ひいては主力電源化を見据えた長期安定電源に向かってチャレンジを続けます。

また、地元根差し地域と共存できる電源開発・運営、安全で、クリーンで、安価な再生可能エネルギーの普及に向けて引き続き邁進して参りたいと思います。

\*既存の電源に併設されておらず、蓄電池の市場取引のみで商業的に成立する事業

< 案件概要 >

蓄電所名称： パシフィコ・エナジー糸島蓄電所

所在地： 福岡県糸島市

出力： 約 2MW（容量：約 8MWh）

建設開始： 2022 年 9 月、商業運転開始： 2023 年 6 月 6 日

蓄電所名称： パシフィコ・エナジー 白石蓄電所

所在地： 北海道札幌市白石区

出力： 約 2MW、（容量：約 8MWh）

建設開始： 2022 年 9 月、商業運転開始： 2023 年 6 月 13 日

【パシフィコ・エナジー糸島蓄電所】



【パシフィコ・エナジー白石蓄電所の設置の様子】



【パシフィコ・エナジー株式会社について】

パシフィコ・エナジーは、日本で最大の実績を持つ再生可能エネルギー発電所開発のトップランナーです。ゴルフ場の跡地を再利用した太陽光発電所では、除草剤を一切使用せず、以前よりも豊かな自然環境が戻ってくるよう運営を行っています。地球環境保護及び日本のカーボンニュートラルの目標の達成に向け、再生可能エネルギーのグリッドパリティ実現へのチャレンジ、地元根差し地域と共存できる電源開発および主力電源化を見据えた長期安定電源としての責任ある運営にコミットしています。



#### 【会社概要】

会社名 : パシフィコ・エナジー株式会社

所在地 : 〒106-0032 東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー33 階

創立 : 2012 年 9 月 24 日

代表者 : 松尾 大樹

資本金 : 1億円

事業内容: 再生可能エネルギー発電設備、蓄電所、蓄電設備の開発、エンジニアリング、建設、資金調達、及び運営

URL : <https://www.pacificoenergy.jp>

Note : <https://note.com/pacificoenergy/>

#### 【日本における問い合わせ先】

広報担当部

電話 : 03-4540-7830

Email : [info@pacificoenergy.jp](mailto:info@pacificoenergy.jp)

Website : <https://www.pacificoenergy.jp/contact-us/>